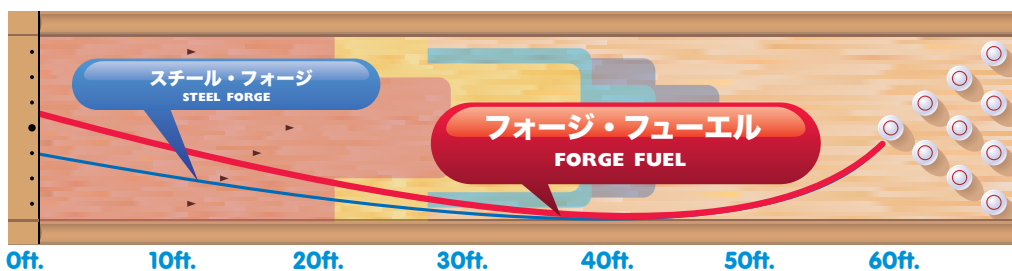
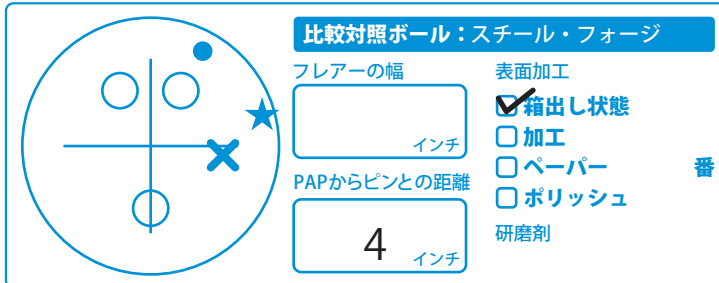
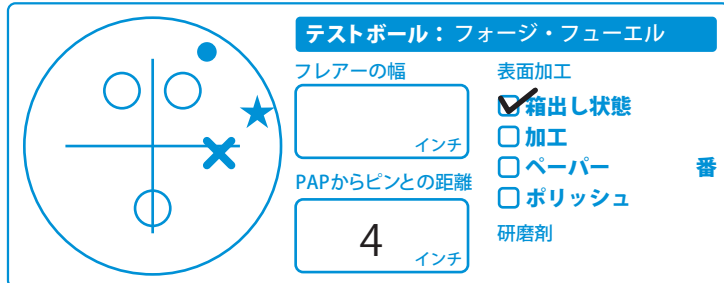


ボールの特性レポート

BALL REPORT

ABS

ボール名	フォージ・フューエル			投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	ΔRG	0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール			



ヘビー
ミディアム
ライト
バフ

FORGE FUEL

Cover	Type	Core	RG ^(15P)	ΔRG ^(15P)	INTΔRG ^(15P)	Surface	Skid	Backend	Hook
LEVERAGE MXT	SOLID	DETONATOR	2.470	0.055	0.000	1000GRIT LSS	55	73	78

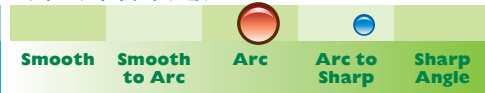
STEEL FORGE

Cover	Type	Core	RG ^(15P)	ΔRG ^(15P)	INTΔRG ^(15P)	Surface	Skid	Backend	Hook
PROPULSION MXV	PEARL	DETONATOR	2.470	0.055	0.000	5000GRIT LSS	74	88	76

レーンコンディション



バックエンドリアクション



レンジス



ボールの評価

「FORGE」シリーズが持つヘビーコンディションでの圧倒的なコントロール性能を、さらに一段上へ引き上げたのが「FORGE FUEL」です。今回のモデルで私が最も注目したのは、単純に「強いボール」を作ったのではなく、強い表面でレーンを捉えながら、そのエネルギーを最後まで失わずにピンへ伝えることを明確に狙っている点です。ヘビーオイルでは「早く読ませる」とこと「奥まで持たせる」ことが相反しやすいものですが、「FORGE FUEL」はこの二つを高い次元で両立させています。

搭載された「Leverage MXT Solid Reactive」は、1000 Grit+Duramaxという非常にアグレッシブな設定。実際に投球すると、フロントからオイルに負けず力強くレーンを掴み、ミッドレーンではボールの存在感が明確に伝わってきます。しかし、ここで動きが終わらず、強い表面から想像する以上にボールがレーン後半へエネルギーを運び、バックエンドではしっかりと方向転換しながらピンへ向かっていきます。この「強く読んで、最後まで曲がり切る」感覚こそ、本作最大の武器でしょう。

「Detonator Core」の低RGと高Diffも、この性能を確実に支えています。立ち上がりから回転を作りやすく、十分なフレアによってカバーストックのトラクションを最大限に引き出す設計です。私自身が投球して最も強く感じたのは、ミッドレーンでの安定感とピン前でボールの強さが途切れないこと。ヘビーオイル用ボールにありがちな「早く捕まった結果、ピン前で弱くなる」という動きではなく、オイルをしっかり使ったままピンへ向かうため、投球ラインに対する安心感が非常に高いボールです。

「FORGE FUEL」は、私が考えるヘビーオイル用ボールの理想にかなり近い仕上がりです。強い、早い、曲がるだけではなく、「レーンを読む力」と「ピンまで運ぶ力」をしっかり兼ね備えていて、特にスピードのあるボウラーには、オイルをしっかり使ってもラインを失わない安心感を与え、回転量の多いボウラーには表面調整によってさらに使い幅を広げられるでしょう。

特記事項

ヘビーコンディションで「強いボールは必要だが、早過ぎるボールは使いたくない」と感じている競技ボウラーにとって、「FORGE FUEL」は非常に攻撃的でありながら、同時にコントロールできるヘビーオイルのスペシャリストです。